

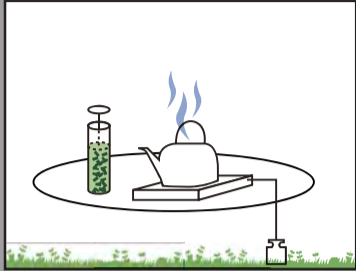
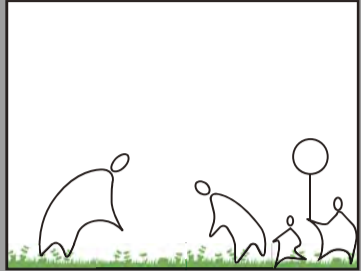
都市の汀 (みぎわ)

素足で歩けるGREEN GRID

健康は人の心を温める要素である。同じ目的を持って人が集まると、そこには暖かな時間が流れる。雑草と言われる植物の中には、体によい効用を持つ薬草がある。古くから「春の七草」と呼ばれるように、日本人は雑草の効力を昔から知っており、体に潜在的にある自然治癒力や抵抗力を強める力を有効に活用してきた。地域で採れる薬草を用いて、都会で暮らす人々の身体を自然体に戻し、暖ためることで冬の寒さに抵抗していく場である。

■温まり方

1. 緑の壁の薬草を積む
2. 太陽光発電で炒める
3. 飲んで、一緒に体の芯から温まる



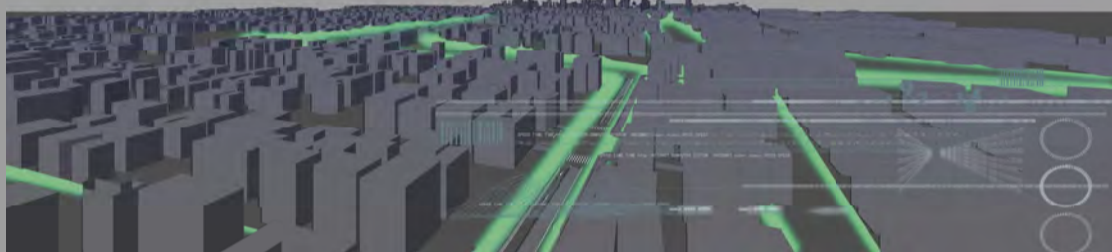
■GREEN GRID

車や建物が時代の潮流で刻々と「エコ」へと移行しているが、車が走る車道や人が行き来し移動して建物に移る歩道の都市インフラは、戦後何の変化も無くアスファルトで舗装されて時を迎えている。今、「エコ」へ大きく前進している機械産業（車）とスクラップ+ビルドを果てしなく繰り返す建造物が接しあう都市インフラを緑の壁結びつける。車移動中心とした都市インフラに新たな「緑の線」のインフラを創り上げる。

従来の街路



提案



■レシピ

1. 薬草を摘む



2. 薬草を乾かす



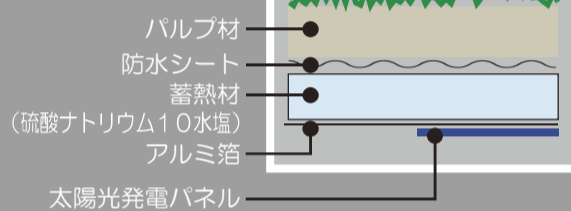
3. 薬草を炒める



4. お湯を注ぐ



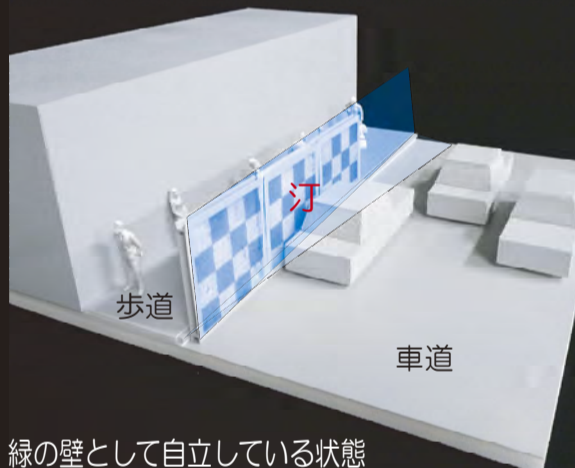
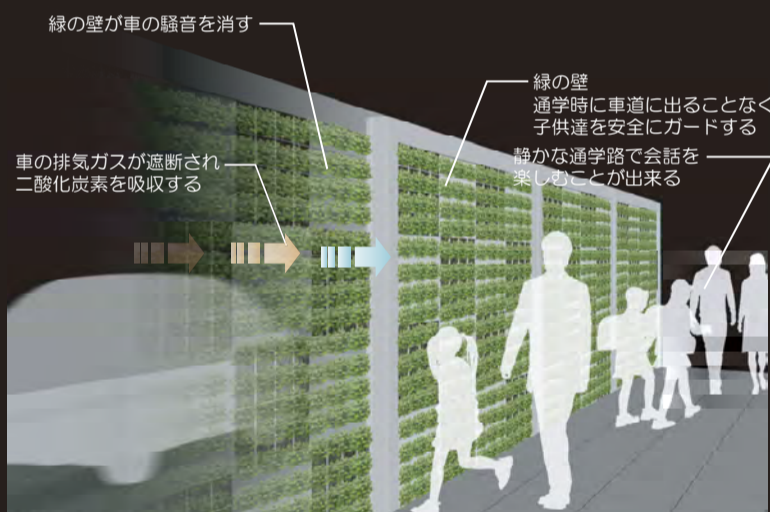
- 薬草
- 名前
 - 効能
 - ミソソバ: 下痢止め
 - ドクダミ: 靴ずれ、あせも
 - タンポポ: 利尿
 - クワノハ: 滋養強壮
 - ゲンノショウコ: かぶれ、湿疹
 - アマチャヅル: 強壮
 - ヨモギ: 咳止め
 - シソ: 発汗
 - ノカンゾウ: 不眠症
 - マタタビ: 血行促進
 - クマササ: 口臭予防
 - キンギン: 便秘
 - スベリヒコ: 虫さされ
 - オオハコ: せき止め
 - アザミ: 止血
 - ツククサ: 糖尿病



1:00~9:00 7:00~19:00
朝タラッシュの時

車両のキャパシティをMAXにし歩車分離を徹底する

CO2
車から排出されるCO2を吸収して削減

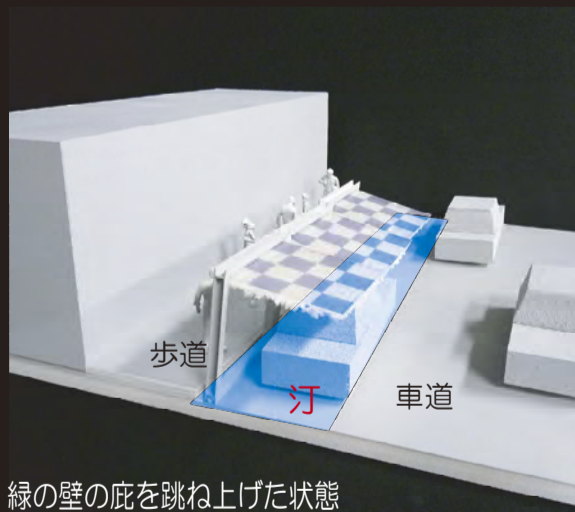
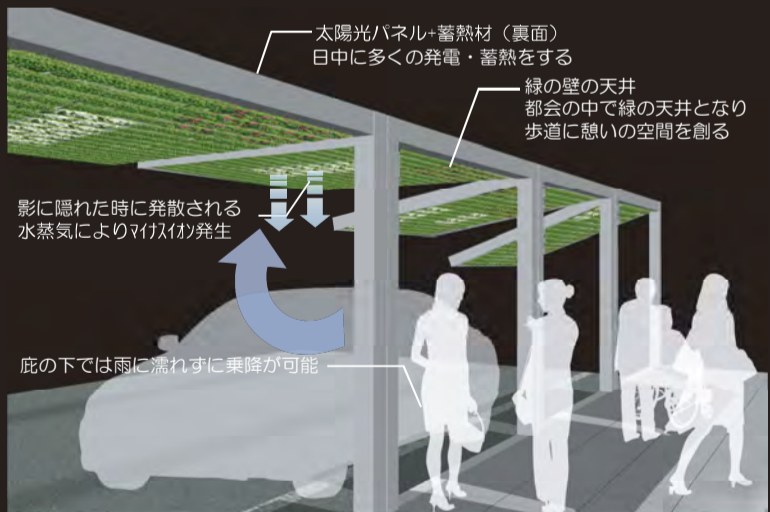


緑の壁として自立している状態

9:00~17:00
平日の就業時間

乗降や駐停車に利便性の高いスペースづくり

CO2
太陽光発電による蓄電と、庇効果による省エネ効果でのCO2軽減

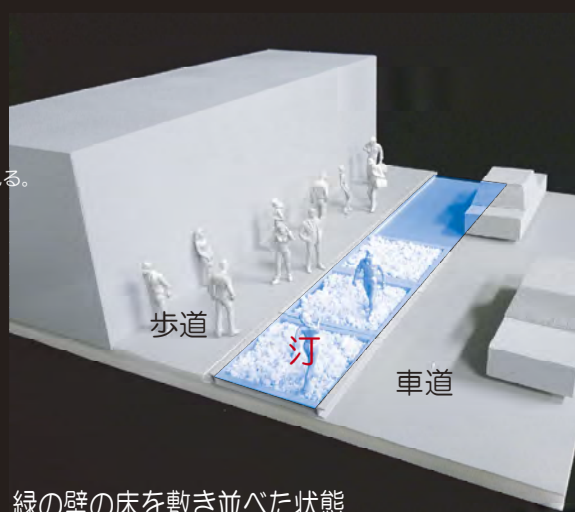
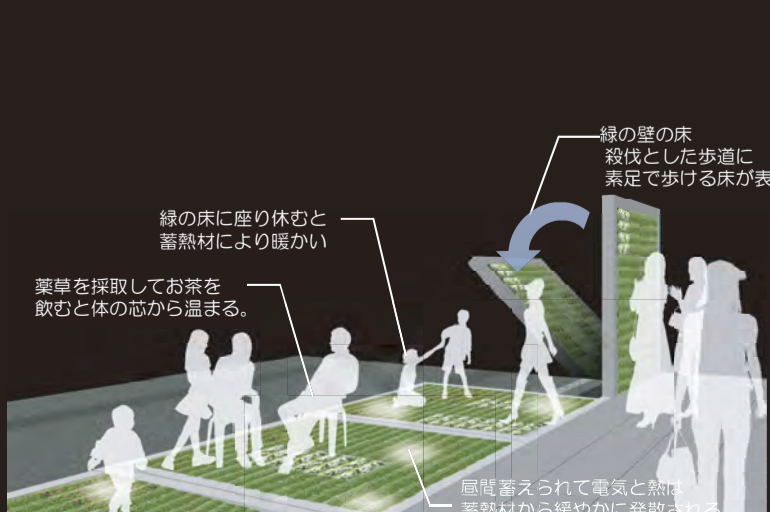


緑の壁の庇を跳ね上げた状態

19:00~1:00
9:00~1:00 (日・祝日)
アフターファイブ

歩道と一体となった歩行者の為の憩いのスペース。都会の中で素足で歩ける緑が出来る。また薬草が人と人をつなげる

CO2
薬草での身体的温暖による省エネ効果でのCO2軽減



緑の壁の床を敷き並べた状態

朝

昼

夜

